

医療DX推進体制整備加算に係る掲示

当院は医療DXを通じた質の高い診療提供を目指しております。

○オンライン資格確認等システムにより取得した医療情報等を活用して診療を実施しています。

○マイナ保険証利用を促進するなど、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。

患者さん相談窓口について

本院では、患者さんの医療に関するさまざまなご相談、ご質問、苦情等にお答えするため、下記のとおり患者さん相談窓口を設置していますのでご利用ください。

記

設置場所；①医療相談等窓口②患者相談室

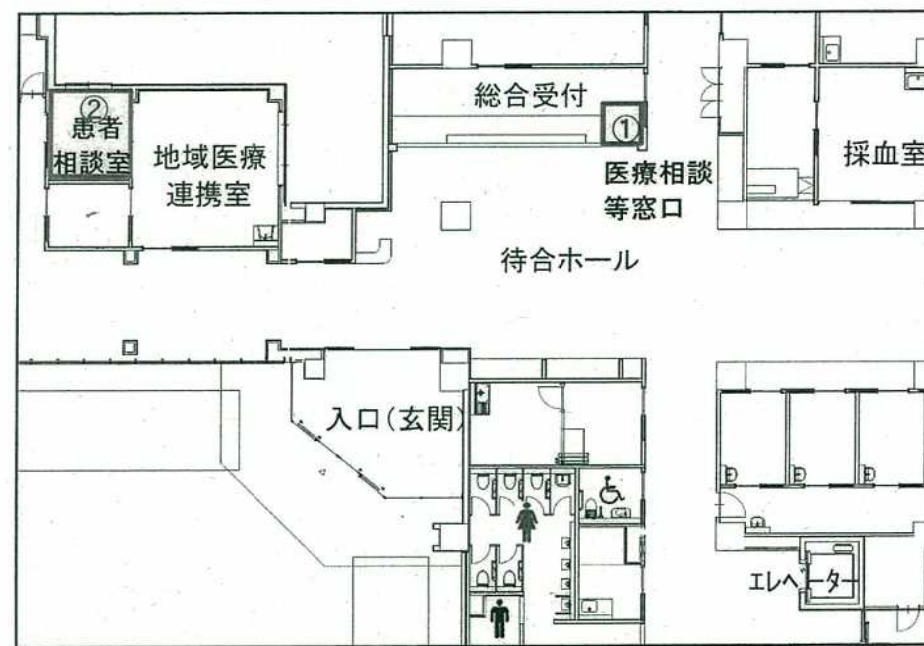
対応時間； 8：30～17：00

相談内容；

- ・患者又はその家族からの疾病に関する医学的な質問
- ・生活上及び入院上の不安等様々な相談
- ・医療費の支払に関する相談等

相談担当者；

- ・医療の安全を管理する医師、看護師、社会福祉士、事務職員



九州大学病院別府病院における感染対策

九州大学病院別府病院では感染制御室が中心となり、全職員で感染対策に取り組んでおります。

多職種で以下の感染対策活動を実践しています。

1. 院内感染対策のための感染制御チームを設置しています。
2. 感染制御チームは全職員に対して感染対策について教育・指導を行っています。
3. 院内ラウンドを行い、手洗いや手指消毒などを中心とした感染予防策などが実践できているか確認しています。
4. 院内感染が多発した場合は早期に対応できるシステムがあります。

皆様のご協力をお願いいたします。

平成 30 年 4 月

九州大学病院別府病院長

九州大学病院別府病院 3階北病棟

当院では、患者さんが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、入院早期より退院困難な要因を有する患者さんを抽出し、退院支援を行っております。3階北病棟の退院支援担当者は次のとおりです。

退院支援専任 担当者：加 藤 光(社会福祉士)
都甲 昌子(看護師)

退院支援専従 担当者：安 藤 亨(社会福祉士)

お問い合わせ窓口：地域医療連携室（直通：0977-27-2055）

九州大学病院別府病院 3階南病棟

当院では、患者さんが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、入院早期より退院困難な要因を有する患者さんを抽出し、退院支援を行っております。3階南病棟の退院支援担当者は次のとおりです。

退院支援専任 担当者：加藤 光(社会福祉士)

退院支援専従 担当者：安藤 亨(社会福祉士)

お問い合わせ窓口：地域医療連携室（直通：0977-27-2055）

九州大学病院別府病院 2階病棟

当院では、患者さんが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、入院早期より退院困難な要因を有する患者さんを抽出し、退院支援を行っております。2階病棟の退院支援担当者は次のとおりです。

退院支援専任 担当者：都甲 昌子(看護師)

退院支援専従 担当者：安 藤 亨(社会福祉士)

お問い合わせ窓口：地域医療連携室（直通：0977-27-2055）